

教育心理部門

「社会性と感情教育」研究部会（第28回）

日時：2017年10月16日（月）11：30～15：00

場所：野間教育研究所 2階閲覧スペース

出席：渡辺弥生・藤枝静暁・飯田順子 各兼任研究員
金沢千秋・泉水里香

欠席：大森美香兼任研究員（米国在留中）・小林朋子兼任研究員
吉久知延所長・鈴藤益弘

内容：（1）飯田順子氏：下記論文の紹介

- ◆満田琴美・姜旻慶・東原文子「状況画の本質的理解に困難のある小6女兒に対する指導—感情語カードを用いた物語作文を通して—」
 - ・擬態語等、形容詞等、慣用句（体の一部）の感情語カードの紹介。
 - ・飯田順子氏自身の小4男児に対する指導の結果報告。

（2）藤枝静暁氏：下記論文の紹介

- ◆木村友里恵「子どもの学校適応の促進を目指した社会的情報処理への介入研究—感情の役割に焦点づけた実践—」（2016年、岐阜大学教育学部 教師教育研究、12. 115-125）
 - ・資料「こころの信号機」配布

（3）渡辺弥生氏：下記論文の紹介

- ◆上野雄己・飯村周平・雨宮怜・嘉瀬貴祥「困難な状況からの回復や成長に対するアプローチ：レジリエンス、心的外傷後成長、マインドフルネスに着目して」（2016年「心理学評論」Vol. 59, No4）

（4）大森美香氏より下記の資料が届けられた。

- ◆「肉食行為」と心理学（「Vesta」108号の特集「肉食と人」2017.1012に掲載した記事を紹介。肉食に関わるさまざまな考察①肉を食べることとモラル・ジレンマ」

（5）次回の研究会予定。「光村図書の国語教科書4年～6年」の感情語出現頻度をカウントする。

- ・次回研究会は11月16日（月）。
- ・以降は、12月11日（月）、2018年1月15日（月）、2月5日（月）、3月12日（月）（1月15日だけ12時30分～16時。それ以外はすべて11時30分～15時）